

だいたいぶんかだいがく こくさいこうりゅう
大東文化大学 国際交流センター
がくぶ こうりゅうがくせい りしゅうあんない
学部レベルコース（交流学生） 履修案内

1. 学期期間

学期スケジュールは、以下の通りです。学期は2学期制です。

前期：4月1日～9月15日

後期：9月16日～翌年3月31日

*授業によっては、「期末試験期間」に試験やレポート提出があります。シラバスで確認してください。この前に帰国したり、旅行に行ったりしないでください。

2. 授業時間

時限	時間	授業時間
1 限目	9：10～10：40	90分
2 限目	10：55～12：25	90分
ひるやす 昼休み	12：25～13：15	50分
3 限目	13：15～14：45	90分
4 限目	15：00～16：30	90分
5 限目	16：45～18：15	90分

3. 履修要項

1) 1単位の時間数

授業時間は1回90分で、各学期15週です。1単位に必要な学修時間数は45時間です。この時間数は授業時間と授業時間外に自分で勉強する時間の合計で計算しています。大東文化大学の場合、演習（集中日本語基礎演習を含む語学系の科目など）は1単位、講義は2単位です。自分が履修する科目の単位数はシラバスで確認してください。

1単位 = 90分の授業 + 90分の自習/週

2) 授業の出欠

授業の単位を修得するためには、授業時間数の3分2以上出席し、C評価以上を取得しなければなりません。遅刻・早退は3回で1回の欠席とします。

3) 単位の修得

成績評価は S・A・B・C・D・E で表記されます。

成績:	取得点数:
S	100-90点
A	89-80点
B	79-70点
C	69-60点
D	59 点以下
E	評価の対象外

各授業科目において、成績評価が「C」以上（取得点数：60点以上）の場合は、当該科目の単位が修得できます。成績評価が「D」（取得点数：59点以下）および「E」（評価対象外）の場合は、当該科目の単位は取得できません。

4) 開講科目

日本語科目は3つあります・「資料・文献読解」「日本語文章表現」「理解とコミュニケーション」です。同じ科目が複数開講されます。自分の履修計画に合わせて曜日/時限を選び、履修してください。原則、日本語科目は3科目とも履修すること。

【日本語科目】

〈前期 A〉 〈後期 B〉

科目名	単位	備考
資料・文献読解A/B	1	
	1	
	1	
	1	
	1	
日本語文章表現A/B	1	
	1	
	1	
	1	
	1	
理解とコミュニケーション A/B	1	
	1	
	1	
	1	
	1	

【内容科目】

〈前期〉

科目名	単位	必要な日本語力	備考
グローバルスタディ 5	2	初級レベル 以上英語も使用	日本人学生も履修
グローバルスタディ 8	2	英語で受講	日本人学生も履修
現代日本の諸相A (日本/異文化間コミュニケーション)	2	JLPT N2相当 以上	留学生のみ履修
日本の歴史A	2	JLPT N2相当 以上	留学生のみ履修
日本の政治・経済・社会A	2	JLPT N2相当 以上	留学生のみ履修
日本の文化・芸術A	2	JLPT N2相当 以上	留学生のみ履修

こうき
〈後期〉

かまくめい 科目名	たんい 単位	ひつよう にほんごりよく 必要な日本語力	びこう 備考
グローバルスタディ 6	2	しよきゅう 初級レベル いじょう 以上 えいご しよう 英語も使用	にほんじんがくせい りしゅう 日本人学生も履修
げんだいにほん しよそう 現代日本の諸相B (日本/異文化間コミュニケーション)	2	そうとう JLPT N2相当 いじょう 以上	りゅうがくせい りしゅう 留学生のみ履修
にほん れきし 日本の歴史B	2	そうとう JLPT N2相当 いじょう 以上	りゅうがくせい りしゅう 留学生のみ履修
にほん せいじ けいざい しゃかい 日本の政治・経済・社会B	2	そうとう JLPT N2相当 いじょう 以上	りゅうがくせい りしゅう 留学生のみ履修
にほん ぶんか げいじゆつ 日本の文化・芸術B	2	そうとう JLPT N2相当 いじょう 以上	りゅうがくせい りしゅう 留学生のみ履修

※この他、学部の授業も履修できます。詳しいことは国際交流センターからメールで連絡します。

[グローバルスタディ 5・グローバルスタディ 6]

にほんじんがくせい
日本人学生とペアまたはグループになって、身近なテーマについて話し合う授業です。
授業中は日本語や英語を使いながらコミュニケーションを取り、日本や自分の国について
理解を深めます。これらの文化理解に加え、日本語で聞く力、話す力を向上させることを
目標とします。誰でも履修することができます。

げんだいにほん しよそう A [現代日本の諸相A]

この授業では、みなさんが日本で経験する日常的な事柄と関連付けながら、異文化理解の
理論をもとに日本社会やビジネス場面での日本人の言動などについて理解を深めます。また、
指定されたテーマについての意見交換を通して、グローバル社会で求められる異文化理解力
をはじめ、思考力、コミュニケーション力を実践的に身につけていきます。

げんだいにほん しよそう B [現代日本の諸相B]

この授業は、留学生と日本人学生でグループを作り、ディスカッションや発表を一緒に
してお互い学び合う授業です。実際に日本人と一緒に活動するため、日本語の使い方ははじめ、
日本人の課題の進め方や発表の仕方などを学ぶことができます。キャリアを意識したテーマを扱い、
グローバル化する社会で求められる「言葉と文化が違う他者と協働して、新しい価値を創造する」力を身につけます。

この他の授業については、DBポータル「シラバス」を読んでください。初回の授業でも先生が説明します。初回の授業には必ず出席してください。

4. 評価について

各科目では、授業への参加度、予習復習の状況、小テスト、定期試験、期末試験等で評価します。期末試験を受験しなかったり、期末レポートを提出しなかった場合は単位取得できません。詳しいことは授業の先生の説明に従ってください。

5. 教科書の購入

自分の授業で指定された教科書を買ってください。教科書を買わずに授業に参加することはできません。詳しいことは授業内で説明します。指示があるまで購入しないでください。

6. 単位を母校に持って帰る場合

大東文化大学の1単位は、45時間の修学として計算しています(180分×15週)。大東文化大学の1単位がみなさんの大学(母校)で何単位に変換されるかはわかりません。母校での変換方法、必要とされている単位数や科目内容について、大東文化大学の履修前に必ず母校の先生に確認してください。

その他：

日本語能力試験(JLPT)の受験は各自の判断に任せます。申し込みは自分で行ってください。

●第1回日本語能力試験 試験日：7月第一週の日曜日

申し込み期間：3月中旬～4月上旬

●第2回日本語能力試験 試験日：12月第一週の日曜日

申し込み期間：8月下旬～9月上旬